（株）下平電機製作所（八尾営業部）

個人創業から培った技術と販路 創業100年の記念式典を開催

八尾市神武町で受変電設備・制御盤等の設計・製造を手掛ける同社（下平康人社長）は9月、創業100年の記念式典を大阪市浪速区のホテルで開きました。

1926年、個人で開閉器などの製作販売を開始。現在は高圧受変電設備から低圧の電気制御・システム制御まであらゆるニーズに応え、タイにも生産拠点を構えて海外へ事業を広げています。式典にはグループ会社の従業員が集まり、品質改善に最も貢献したチームを表彰する「下平グループ品質改善大会」などを実施。事業のさらなる発展を誓いました。



式典であいさつをする下平社長

福井 貴康 氏（生野支店）

国産鶏で人気「焼鳥のさくら」3店舗目の深江橋店オープン

大阪市内で国産にこだわった焼鳥店「焼鳥のさくら」を運営する同氏は9月、今里店、新深江店に次いで3店舗目となる深江橋店を東成区深江北にオープンしました。

滋賀県産の米や淡路島産の玉ねぎを使い、米油は無添加。秘伝のタレは低温で3日間かけてじっくり仕上げています。一口サイズで子どもにも人気のねぎまは1本39円（税込）と驚きの価格。一品料理や釜飯などの居酒屋メニューやドリンクも豊富で、仲間との集まり、季節の宴会に最適です。


オープンした「焼鳥のさくら 深江橋店」

◀同店ホームページ

（株）丸玉一土居陶器店（梅田支店）

天神橋の店舗をリニューアル 和風の内装で外国人観光客に訴求

日本各地の焼き物や食器の卸売・小売を手掛ける同社（土居由憲社長）は9月、大阪市北区の天神橋三丁目商店街にある店舗「たまいち土居陶器店」をリニューアルオープンしました。

1953年に創業した同社の4代目である土居社長は、飲食・宿泊業界向けの商品を長く扱い、器選びの目を磨きました。新店舗は、外国人観光客への訴求を意識し高級感ある和風の内装と商品の見やすさを重視したレイアウトです。「日常を、少し特別に」をモットーに暮らしと食の時間を彩ります。



和風な内装で見やすくなった新店舗

光進建設（株）（南田辺支店）

全打席に最新シミュレーター 「マイゴル 平野瓜破店」オープン

大阪市平野区瓜破で地盤改良工事をメインに土木・建設業を営む同社（佐々木光男社長）は、本社の隣地に会員制インドアゴルフ練習場「マイゴル 平野瓜破店」をオープンしました。

定額制で24時間365日通い放題の同店は、全打席に最新シミュレーターを設置しており、実際の球質を可能な限り再現します。AIによるショット診断機能でレベルに応じた練習も可能です。大阪メトロ喜連瓜破駅から徒歩8分、駐車場も完備しているほか、ゴルフ用具のレンタルが無料で、気軽に通うことができます。



オープンした「マイゴル 平野瓜破店」

（株）sikou（住道支店）

京都にボルダリングジムを開設 五輪選手らが競技ルートを設定

大東市明美の里町で電子部品組み立てなどの製造業・娯楽業を手掛ける同社（松下誠社長）は9月、京都市南区東寺東門前町にボルダリングジム「クライミングパークLUCLU」をオープンしました。

五輪種目に採用され、現在注目を集めるボルダリング。同社のジムは寝屋川市に続き2店舗目で、壁を登るルートを設定する「ルートセッター」をパリ五輪出場選手らが務めるなど業界で高い知名度があります。広くて明るいカフェも併設され、運動の合間にコーヒーブレイクを楽しめます。



初心者から楽しめるボルダリングウォールと併設のカフェ

内外産業（有）（東成支店）

ホテルライクな暮らしを賃貸で 「クレリア新深江」を建築

大阪市東成区東今里で不動産賃貸業を営む同社（熊谷明輝子社長）は8月、同区大今里南に9階建ての賃貸マンション「クレリア新深江」を建築し、9月に入居者の募集を開始しました。

「洗練された上質な空間で、ホテルライクな暮らしを」をキャッチコピーにした本マンションは、廊下にカーペットが敷き詰められているなど上質なデザインと、分譲並みのゆとりのある間取りが特徴です。オートロックなど各種防犯設備のほか、便利な非接触キーも採用。大阪メトロ新深江駅から徒歩2分、近鉄今里駅6分の好立地です。


分譲並みの高級感が特徴の「クレリア新深江」

（株）ピーエスピー（若江岩田支店）

宇宙・防衛分野向け製品が好調 第二工場を新築し受注増に対応

東大阪市若江南町で各種パネル・切削品などの金属製品製造、ソフト開発を手掛ける同社（新家元社長）は8月、本社横に第二工場を新築しました。

設立時からの主業は鉄道や医療、製造装置に用いるフロントパネルの製造。さらに近年は5軸マシニングセンタによる宇宙・防衛分野向けの切削加工品製造が好調で、作業スペースの拡充が必要でした。第二工場は新たなマシニングセンタを導入して受注増に対応。従業員の動線も確保し、業務効率が一層高まりました。


本社横に新築された第二工場

◀同社ホームページ

（株）サムライズ（本町支店）

紙製ボードで頭を守る防災用具 軽くて丈夫な「ATAMAmo」

大阪市此花区高見でイベントPRや飲食店運営を手掛ける同社（奥田洋三社長）は9月、軽くて丈夫な紙製ボードを湾曲させて頭にかぶる防災用具「ATAMAmo」を発売しました。

収納時は、地域の防災情報や家族の緊急連絡先などを書いて扉や壁に掛けておくことで、日ごろから防災意識を高め、いざという時に迷わず避難できます。災害時には付属ベルトを留めてすぐに着用できます。素材に難燃性・防滴性の高い防炎認定品「Re-board」を使用。火災や突然の雨、落下物の衝撃からも頭部を保護します。


紙製ボードで頭を守る「ATAMAmo」